

令和5年3月

K O S A I  
モノづくり  
産業振興ビジョン

# 目次

## KOSAI モノづくり産業振興ビジョン



### 第1章 ビジョンの概要

1. 策定の趣旨 1
2. 位置づけ 2

### 第2章 湖西市の現状と課題

1. 社会潮流と社会課題 3
2. 市内企業の現状と課題 4
  - (1) 製造品出荷額等における静岡県内市町の順位の推移 / 就業人口の割合 4
  - (2) 【工業】産業別の事業所数と従業員数 5
  - (3) 【工業】産業別・経営組織別・従業員規模別事業所数 6
  - (4) 【工業】産業別の製造品出荷額等の推移 7
  - (5) 市内企業向けアンケート結果 8～13

### 第3章 本市の目指すべき姿

1. モノづくりネットワークの構築 14～15
2. 基本方針 16～19

## 1. 策定の趣旨

湖西市の生産年齢人口（15～64歳）は2040年には2015年の約4分の3にまで減少します。湖西市の産業の柱であるモノづくり産業を、今後も持続的に発展させていくためには、**モノづくり産業を担う人材を育成**し、確保していく必要があります。

湖西市には大企業から中小企業まで様々なモノづくり企業が集積しています。市内に住む子どもたちがそうした地元の企業を身近に感じ、地域の仕事に対する理解と愛着を深めることで、将来も地元で働きたい・暮らしたいと思ってもらえるような取組が求められています。

また、人材の確保以外にも事業承継や新技術の開発など、企業が抱える課題は様々あります。こうした課題やニーズをいち早く把握して、**課題解決に向けた取組や支援につなげるための仕組みづくり**も必要となっています。

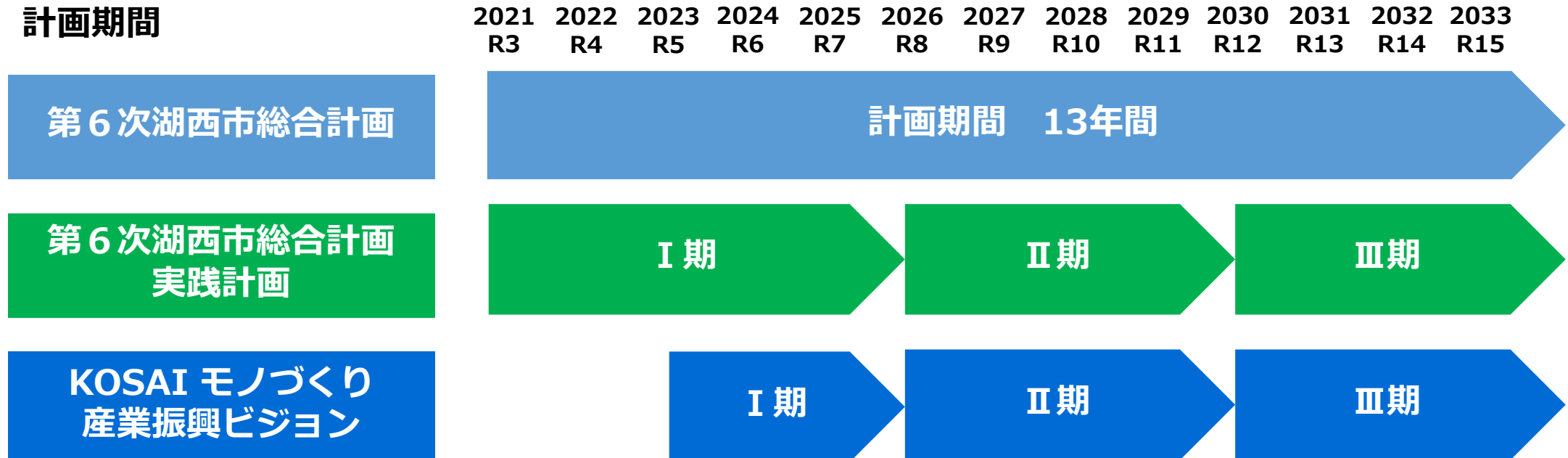
湖西市を取り巻く社会経済環境の変化に対応し、**職住近接とモノづくり産業の持続的発展を目指す**べく、本ビジョンを策定するものです。

# 第1章 ビジョンの概要

## 2. 位置づけ

2040年を見据えた市総合計画に基づく個別計画

本市産業の持続的な発展に向けた産業政策を展開するための構想



本ビジョンは、令和3年3月に策定された「第6次湖西市総合計画」との整合を図るため、総合計画の実践計画（I期）の計画期間である令和5年度（2023年度）から令和7年度（2025年度）までの3年間とします。

## 第2章 湖西市の現状と課題

### 1. 社会潮流と社会課題

- 原材料価格の高騰
- エネルギーコストの増大
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大
- 少子化・人口減少に伴う国内の労働力減少
- 半導体不足
- 部素材不足
- 物流コストの上昇
- 脱炭素等の環境規制
- 大規模な自然災害
- 為替変動
- 米中貿易摩擦
- 法改正やルール形成
- 法人税・関税などの税制
- 新技術・ビジネスモデルの登場
- サイバーセキュリティ

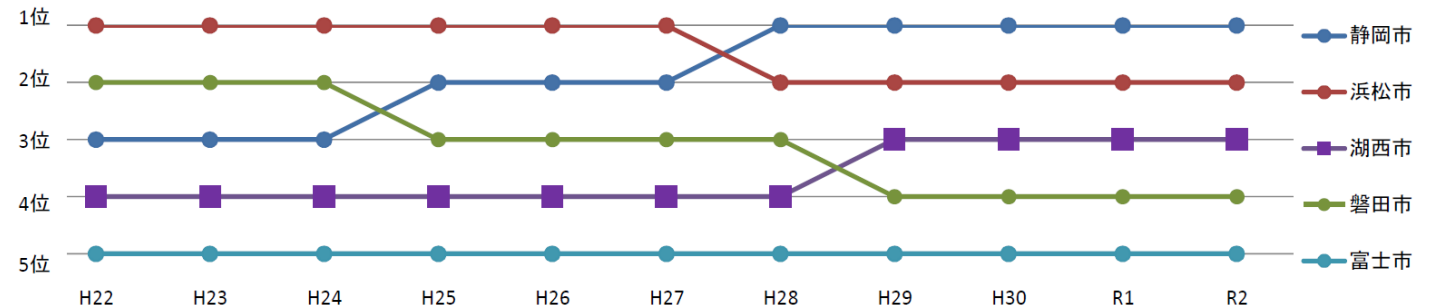
など

## 2. 市内企業の現状と課題

### (1) 製造品出荷額等における静岡県内市町の順位の推移/就業人口の割合

湖西市は、自動車関連産業が集積する工業都市で、製造品出荷額は、静岡県下で静岡市、浜松市に次ぎ第3位となっており、市外から約15,000人が通勤する「働くまち」です。

湖西市における第二次産業の就業人口割合は46.8%であり、全国割合の約2倍となっています。

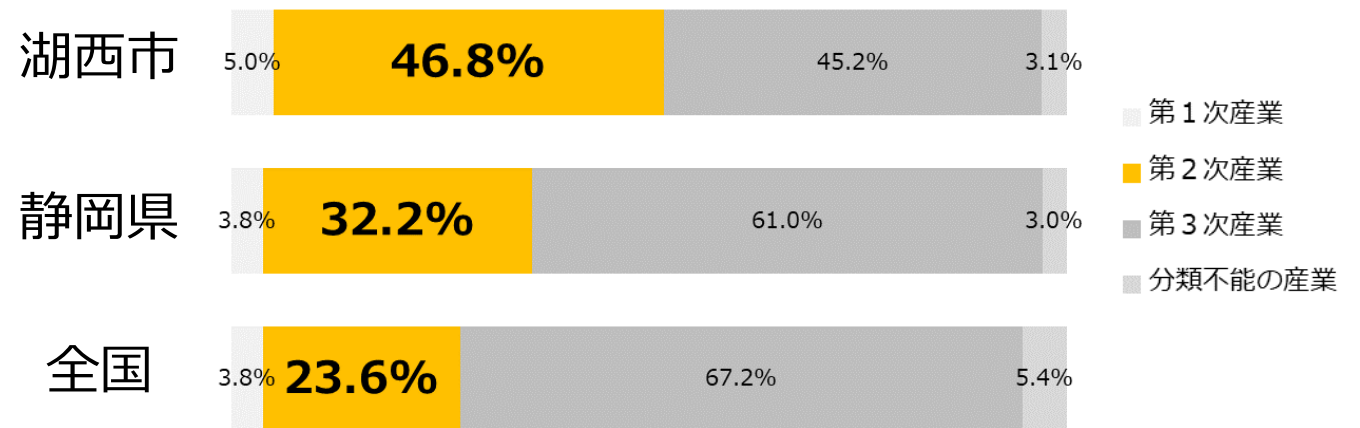


※平成23年は平成24年経済センサス-活動調査(平成24年2月1日現在)

※平成27年は平成28年経済センサス-活動調査(平成28年6月1日現在)

平成27年の「製造品出荷額等」は、調査事項を簡素化した個人経営調査票分を含めて本市が独自に集計したため、経済産業省及び静岡県公表の数値と異なる場合がある。

※令和2年は令和3年経済センサス-活動調査(令和3年6月1日現在)



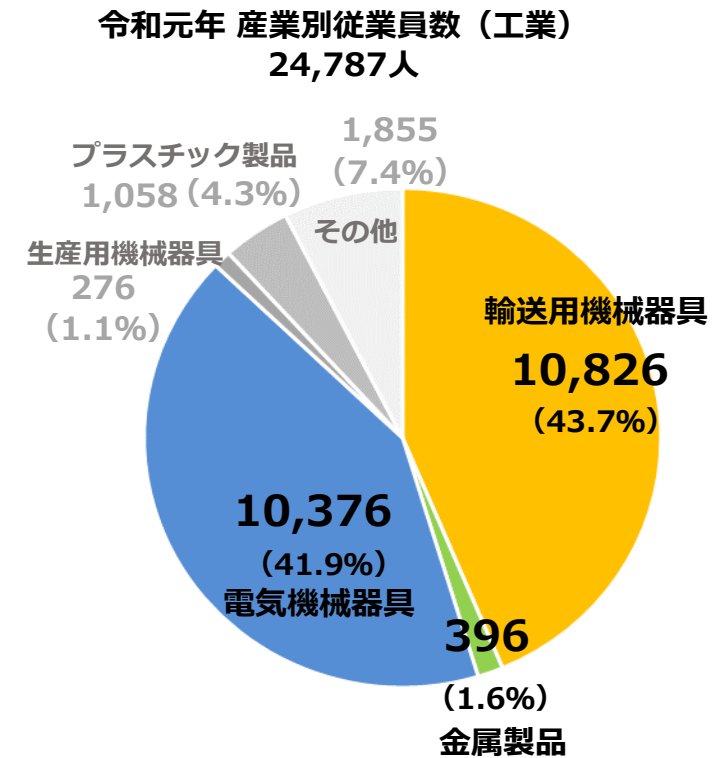
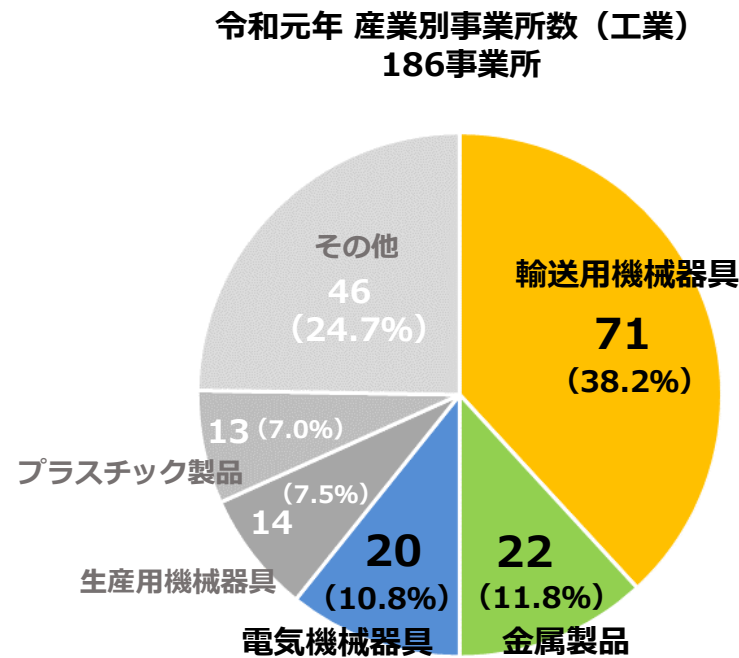
## 2. 市内企業の現状と課題

### (2) 【工業】産業別の事業所数と従業員数

世界の発明王 豊田佐吉翁の生まれ故郷である湖西市は、自動車関連の輸送用機械器具製造業や電気機械器具製造業が特に盛んな工業都市です。

工業の産業別の事業所数は、市内全体で186事業所の内50%以上が、自動車産業に関連する事業所となっています。

従業員数では、市内全体で24,787人の内80%以上の人々が、自動車産業に携わっています。



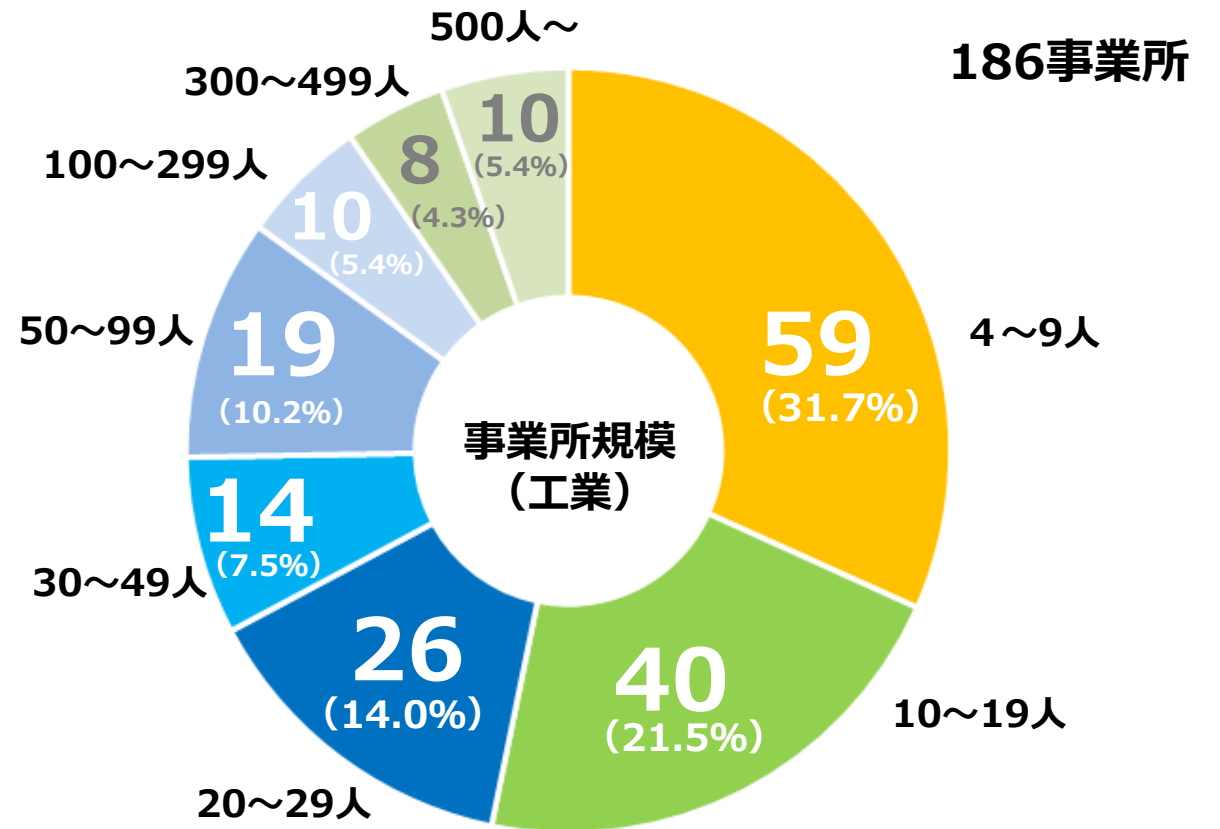
「令和元年静岡県の工業」 静岡県公表

### 2. 市内企業の現状と課題

#### (3) 【工業】産業別・経営組織別・従業者規模別事業所数（従業者4人以上の事業所）

湖西市には大企業から中小企業まで様々なモノづくり企業が集積しています。

市内の工業事業所を従業員規模別に見ていくと、従業員数300人以下の事業所が90%以上となっており、そのうち従業員数20人以下の事業所は50%以上を占めています。



「令和元年静岡県の工業」 静岡県公表

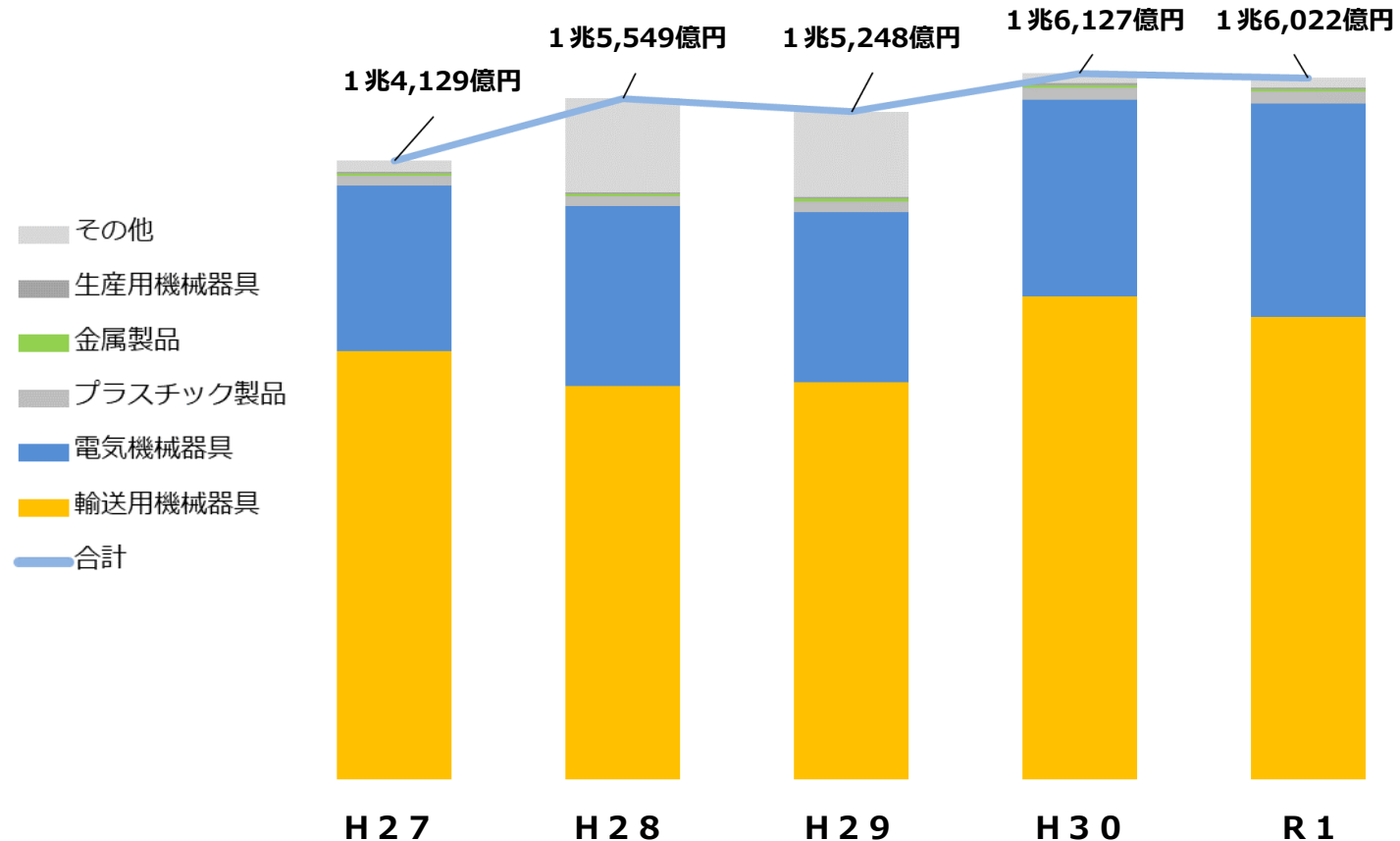


## 2. 市内企業の現状と課題

### (4) 【工業】産業別の製造品出荷額等の推移

平成27年以降、湖西市の製造品出荷額は微増傾向にあります。これからの湖西市を取り巻く環境は、自動車産業を中心に大変革の時代に突入していくことが予想されます。

地域経済を取り巻く環境の変化等を想定しながら、中長期的な視点で目指すべき産業の姿や産業政策の方向性を示すことで、市内企業の持続的発展を支援していく必要があります。

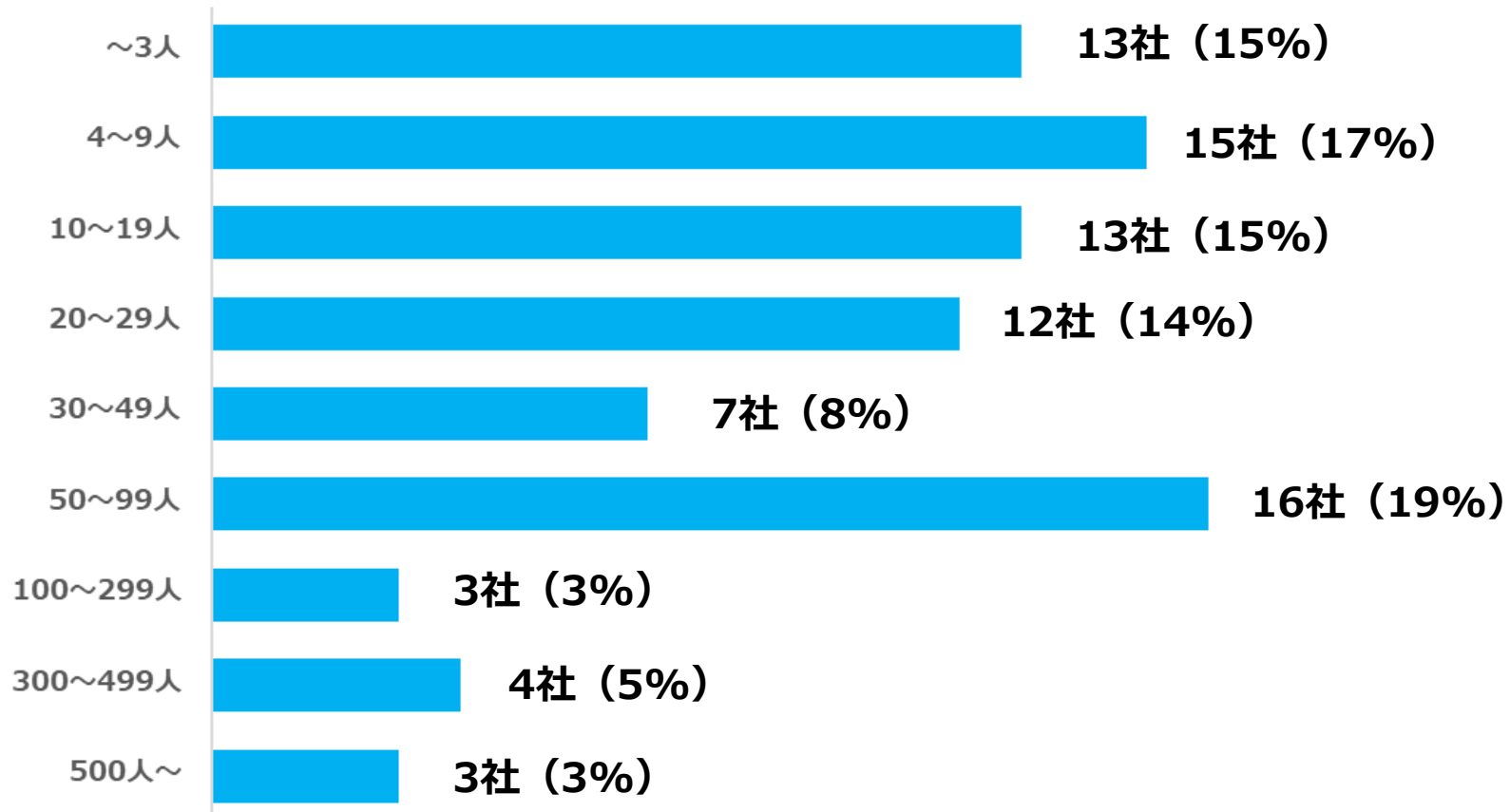


### 2. 市内企業の現状と課題

(5) 市内企業向けアンケート結果 [調査対象：236社 有効回答数：86社 回収率：36.44%]

※比率はすべて百分率で表し、四捨五入して算出しているため、比率の合計が100%にならないことがある

貴社の従業員数を選択してください。



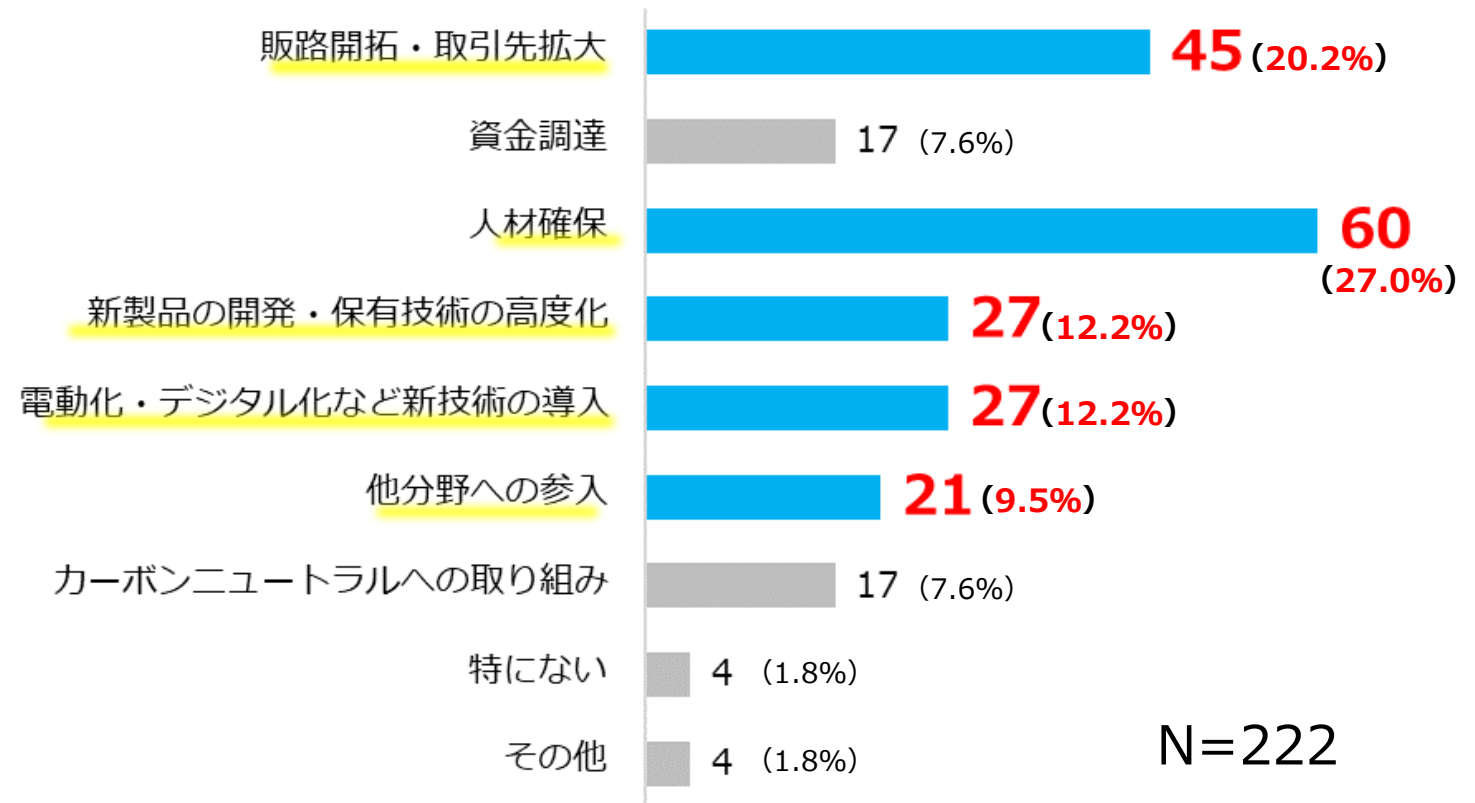
## 第2章 湖西市の現状と課題

市内企業が抱える経営課題は、

「人材確保（27.0%）」が最も多く、  
「販路開拓・取引先拡大（20.2%）」  
「新製品の開発・保有技術の高度化（12.2%）」  
「電動化・デジタル化など新技術の導入（12.2%）」  
「多分野への参入（9.5%）」

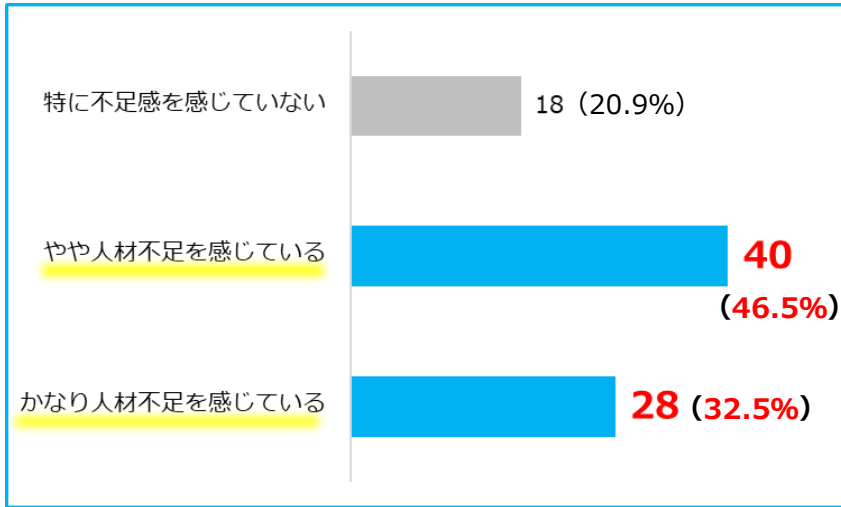
が続く結果となりました。

### 貴社が抱える経営課題はなんですか？ （該当するもの全て選択）



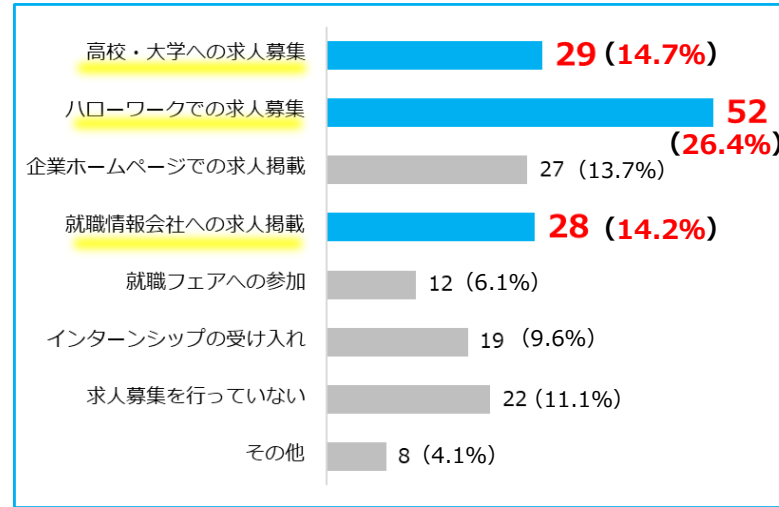
## 第2章 湖西市の現状と課題

人材確保に係る不足感の状況についてどのように感じていますか？（1つ選択）



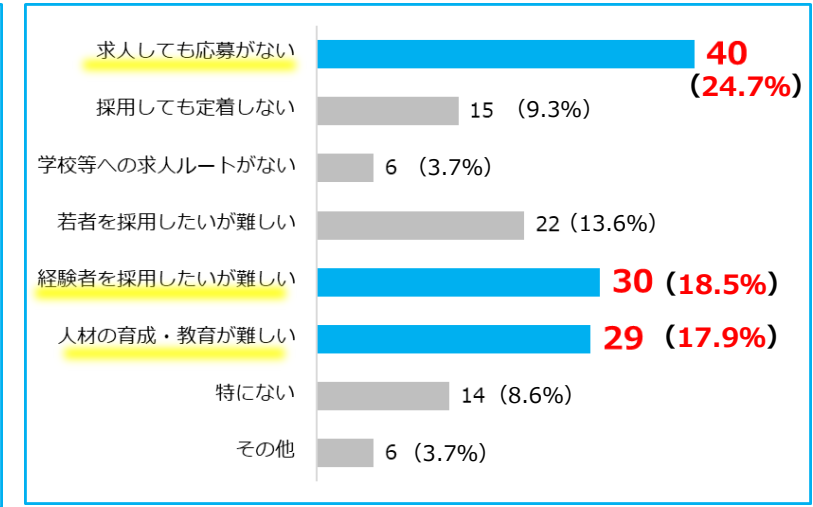
N=86

人材確保のために実施していることはありますか？（該当するもの全て選択）



N=197

雇用・採用活動を行う上での課題はなんですか？（該当するもの全て選択）

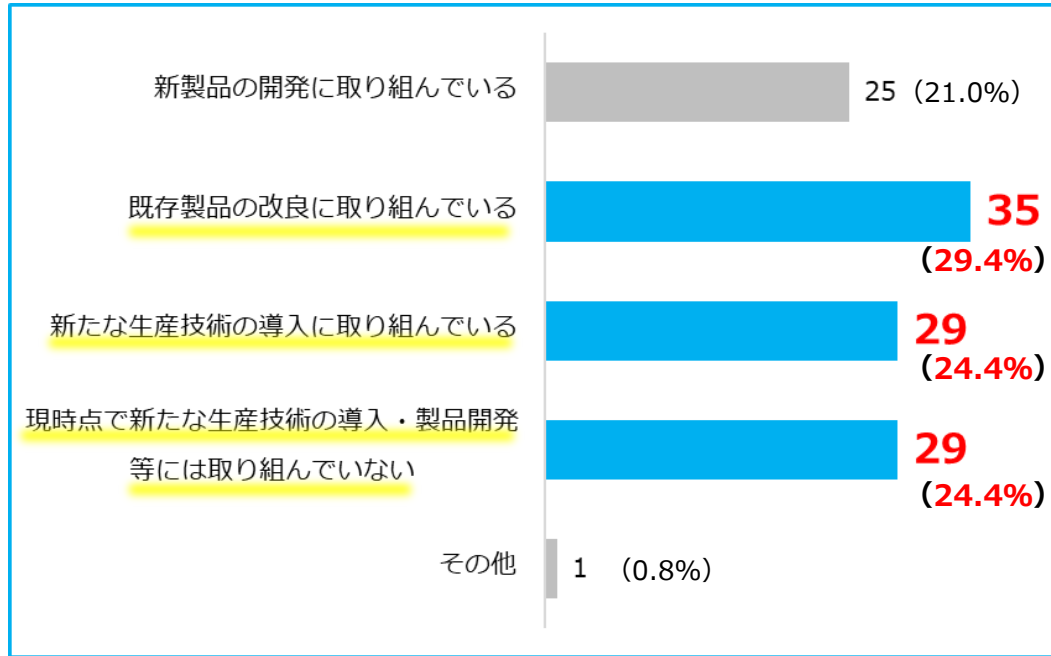


N=162

- ・市内企業の79.0%（68社/86社）が「人材不足を感じている」と回答。
- ・人材確保のために実施していることは、「ハローワークでの求人募集（26.4%）」が最も多く、「高校・大学への求人募集(14.7%)」、「就職情報会社への求人掲載(14.2%)」が続くという状況となっています。
- ・課題としては、「求人しても応募がない(24.7%)」、「経験者を採用したいが難しい（18.5%）」、「人材の育成・教育が難しい（17.9%）」が多く挙げられました。

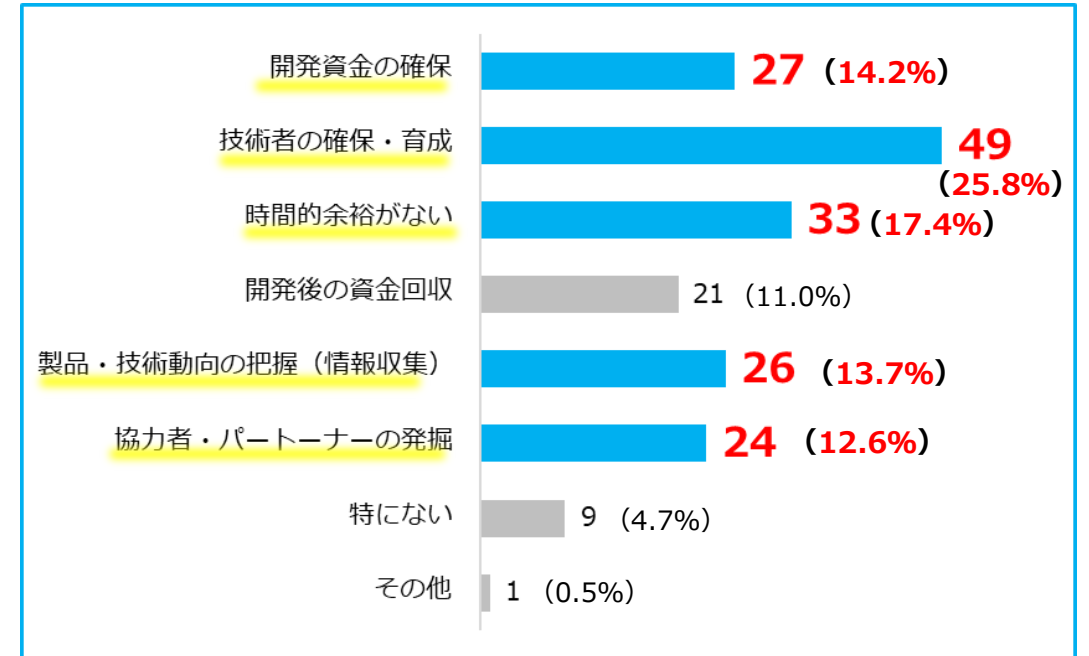
## 第2章 湖西市の現状と課題

現在の製品開発状況について教えてください。  
(該当するもの全て選択)



N=119

新製品・新技術の導入に取り組む上での課題はなんですか？  
(該当するもの全て選択)

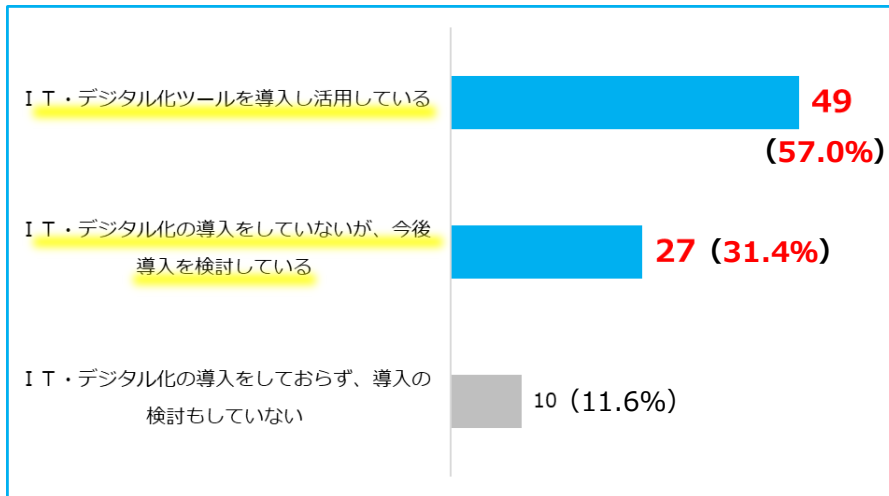


N=190

- ・開発状況としては、「既存製品の改良に取り組んでいる（29.4%）」が最も多く、次いで「新たな生産技術の導入に取り組んでいる（24.4%）」と「現時点で新たな生産技術の導入・製品開発等には取り組んでいない（24.4%）」が挙げられました。
- ・課題としては、「技術者の確保・育成（25.8%）」が最も多く、「時間的余裕がない（17.4%）」、「開発資金の確保（14.2%）」が続くという状況となっています。この他にも、「製品・技術動向の把握（情報収集）（13.7%）」、「協力者・パートナーの発掘（12.6%）」が多く挙げられました。

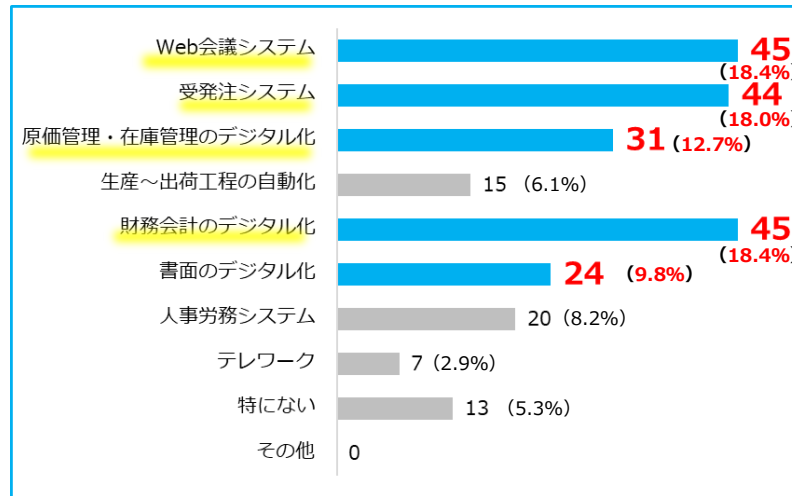
## 第2章 湖西市の現状と課題

IT・デジタル化の取り組み状況について教えてください。（1つ選択）



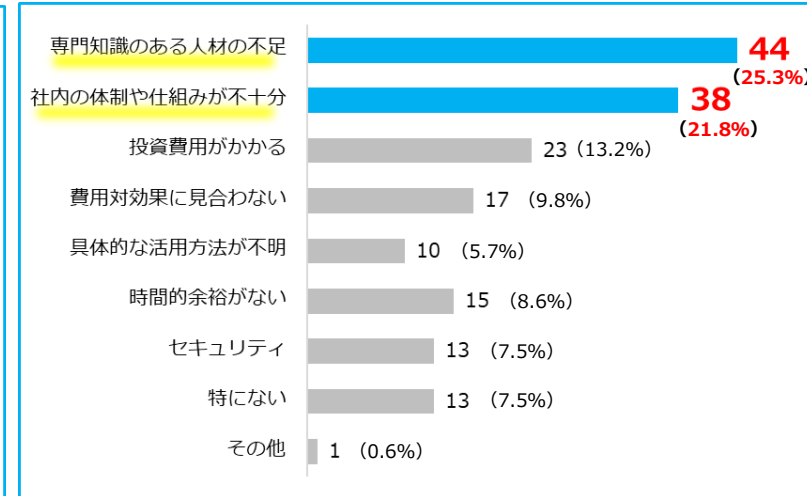
N=86

導入しているIT・デジタル化ツールについて教えてください。（該当するもの全て選択）



N=244

IT・デジタル化ツールの導入における課題はなんですか？（該当するもの全て選択）

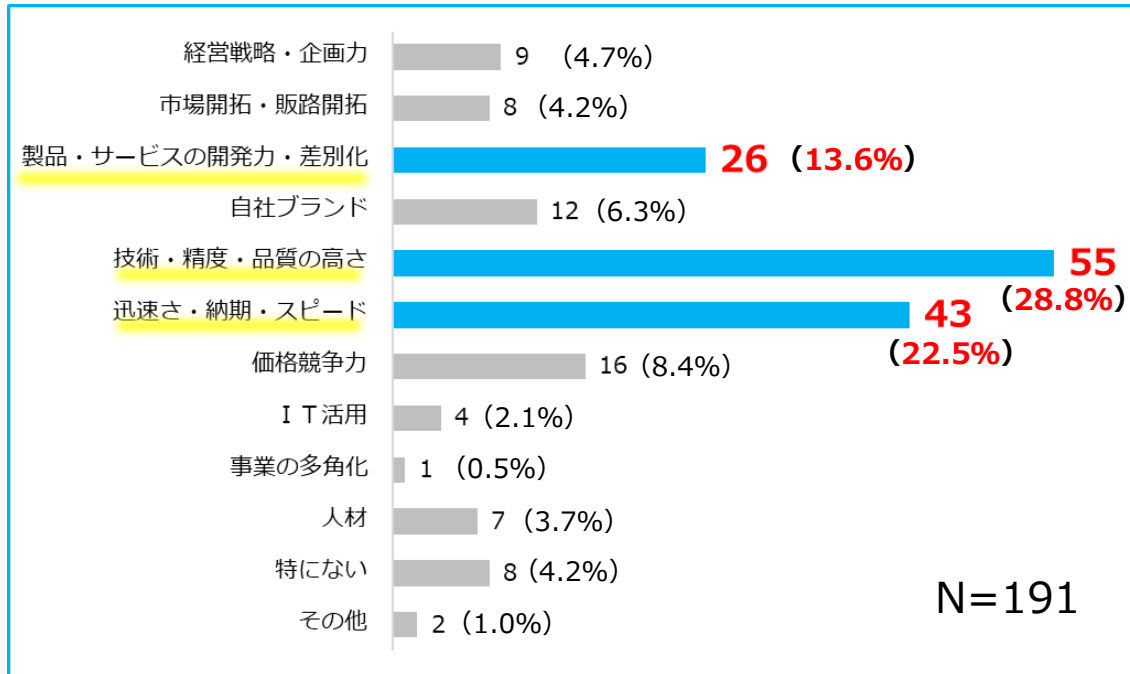


N=174

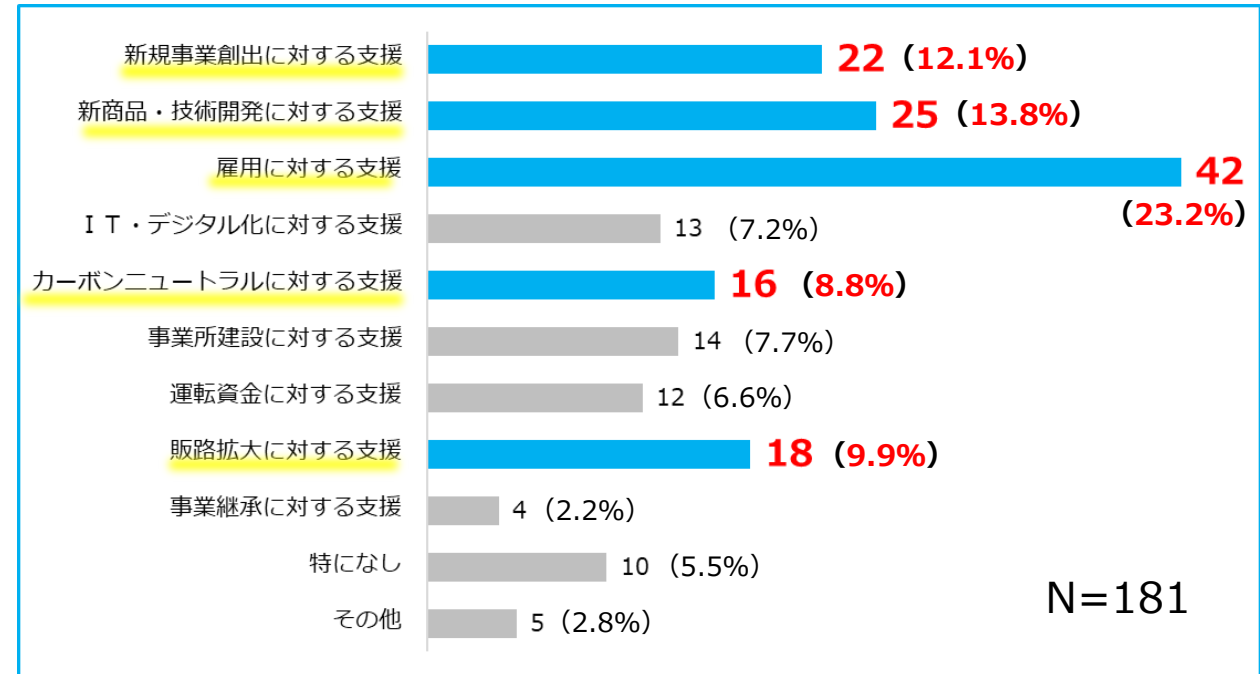
- ・ IT・デジタル化について「ツールを導入し活用している（57.0%）」、「導入をしていないが、今後導入を検討している（31.4%）」という状況でした。
- ・ 導入しているツールは「Web会議システム（18.4%）」、「財務会計のデジタル化（18.4%）」、「受発注システム（18.0%）」が多く、原価管理・在庫管理のデジタル化（12.7%）」「書面のデジタル化（9.8%）」が次いで挙げられました。
- ・ 課題としては、「専門知識のある人材の不足（25.3%）」、「社内の体制や仕組みが不十分（21.8%）」が多く上げられました。

## 第2章 湖西市の現状と課題

自社の強みについて教えてください。  
(該当するもの全て選択)



湖西市（行政）に対して希望する支援策はありますか？  
(該当するもの全て選択)



・自社の強みは、「技術・精度・品質の高さ（28.8%）」が最も高く、「迅速さ・納期・スピード（22.5%）」、「製品・サービスの開発力・差別化（13.6%）」が続く結果となりました。

・市（行政）に対して希望する施策としては、「雇用に対する支援（23.2%）」、「新製品・技術開発に対する支援（13.8%）」、「新規事業創出に対する支援（12.1%）」、「販路拡大に対する支援（9.9%）」、「カーボンニュートラルに対する支援（8.8%）」が挙げられました。

## 第3章 本市の目指すべき姿

### 1. モノづくりネットワークの構築

VISION

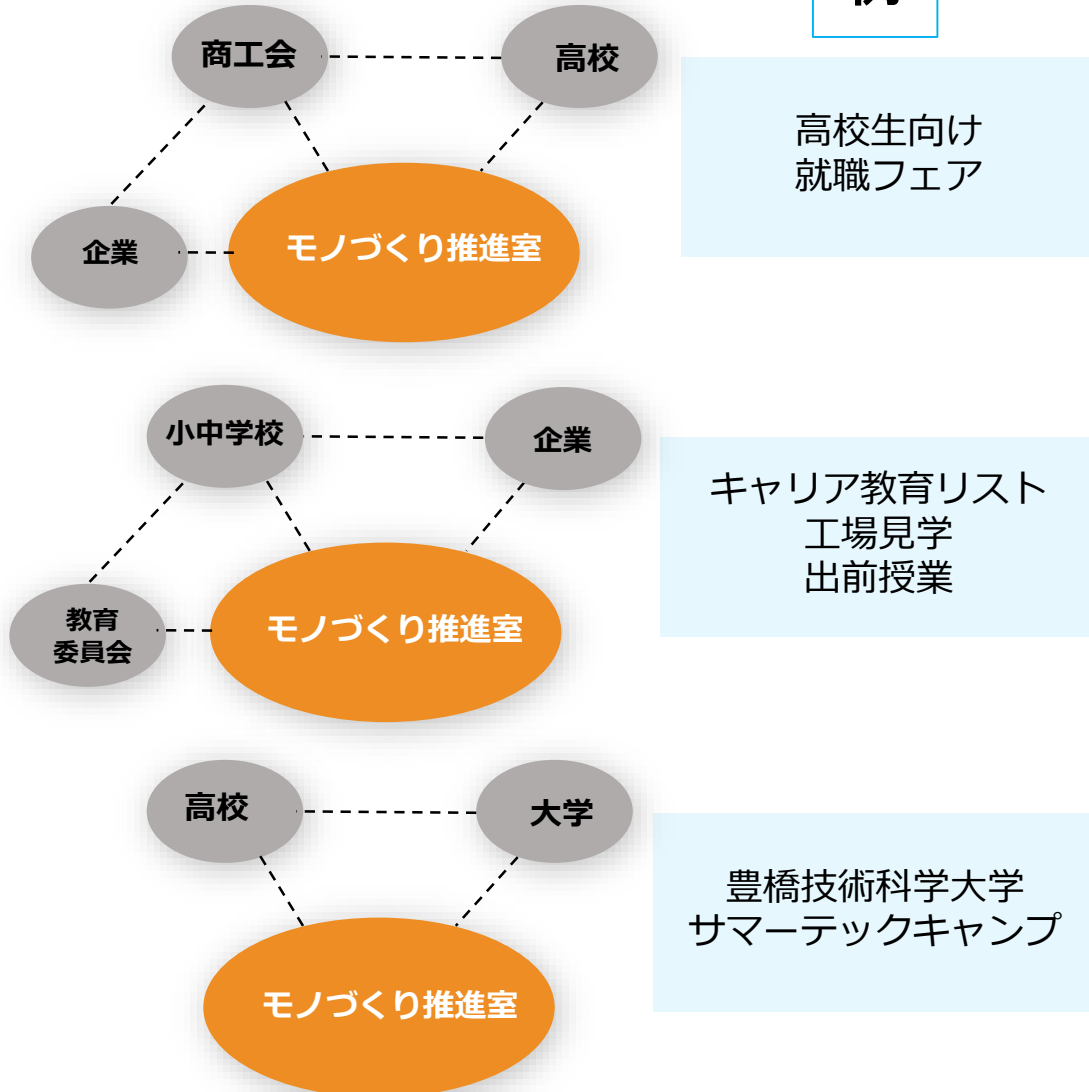
#### 湖西市モノづくりネットワークの構築

湖西市モノづくり推進室が地域産業の中核として産学官金連携のネットワークを構築し、ネットワーク内での交流機会の創出や市内企業の生産性向上のための情報発信を行うコーディネーターとしての役割を担います。



# 第3章 本市の目指すべき姿

## 現状

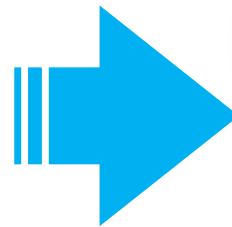


## 例

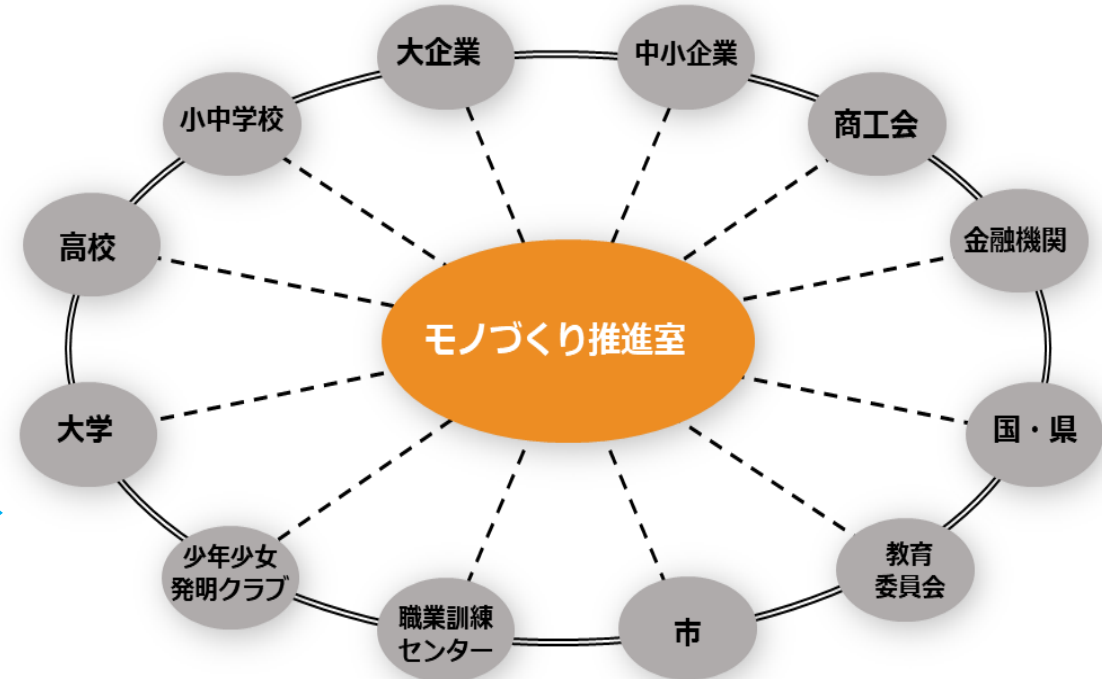
高校生向け  
就職フェア

キャリア教育リスト  
工場見学  
出前授業

豊橋技術科学大学  
サマーテックキャンプ



## 将来



## モノづくりネットワーク

- ・ ネットワーク内での定期的な情報共有
- ・ SNS等を活用したコミュニティ形成

# 第3章 本市の目指すべき姿

## 2. 基本方針

湖西市モノづくり産業の持続的発展を支援するべく、以下の3点を重点項目として設定します。

### ①モノづくり人材の育成



### ②企業力の向上支援



### ③支援体制の強化



## 重点項目



## モノづくり人材の育成

### ポイント

- 児童と市内企業を結ぶコーディネートによる工場見学・出前授業
- モノづくりに触れ魅力を伝えるイベント
- モノづくりのまち湖西のPR
- 高校生向け企業ガイダンス
- 高校生向け職業訓練

### 施策の成果指標

中学3年生が将来湖西市で働きたいと思う割合

33% (2017年度) → **50%** (2024年度) → 60% (2040年度)

## 重点項目

②



### 企業力の向上支援

#### ポイント

- 販路開拓支援
- 革新的経営・新事業展開・デジタル化支援
- 先端技術の活用促進支援
- 企業PR・魅力発信支援
- 大学等との連携による事業支援
- カーボンニュートラルに対する支援
- 人材確保支援

#### 施策の成果指標

製造品出荷額等（工業統計）

1兆7,328億円（2018年） → **1兆7,500億円**（2024年） → 1兆8,000億円以上（2040年）

## 重点項目



## 支援体制の強化

### ポイント

- 情報発信の強化  
(SNS・Webサイト・セミナー)
- 企業の課題の掘り起こし
- 専門機関のマッチング支援
- 人材のマッチング支援
- 湖西地域職業訓練センターの利用促進  
(施設整備・訓練・セミナーの充実)

#### 施策の成果指標

モノづくり産業ネットワークに参加する事業所数

創設前 → **100事業所** (2024年度)

令和5年3月発行

湖西市 産業部 産業振興課  
モノづくり推進室

〒431-0441

湖西市吉美2918-1

TEL : 053-576-0018

Email : [mono@city.kosai.lg.jp](mailto:mono@city.kosai.lg.jp)